

がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	T-DM1
診療科名	乳腺科
診療科責任者名	福間 英祐
適応がん種	HER2陽性の手術不能または再発乳がん
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	BR-038
登録日・更新日	2014年6月18日登録・2020年10月27日更新
削除日	
出典	カドサイラ添付文書(第2版)
入力者	川田 暁

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名:一般名 (薬剤名:商品名)	規格	投与量算出式	投与経路	投与時間	施行日
	希釈液					
No.1	トラスツズマブ エムタンシン(遺伝子組換え) (カドサイラ点滴静注用)	100、160mg	3.6mg/kg	<input type="checkbox"/> IV <input checked="" type="checkbox"/> DIV <input checked="" type="checkbox"/> CVポート <input type="checkbox"/> 側管 <input type="checkbox"/> その他()	90分 *1	Day1
	生理食塩液	250mL				

1コースの期間	21日
投与間隔の短縮規定	<input checked="" type="checkbox"/> 短縮可能(1 日) ・ <input type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<p>【中止基準】 LVEF<40%のとき または 症候性うっ血性心不全のとき Grade4のASTもしくはALT上昇、高ビリルビン血症のとき Grade2~3のASTもしくはALT上昇で、かつ総ビリルビン>2.0mg/dLのとき</p> <p>【休薬基準】 Grade3のASTもしくはALT上昇(Grade2以下に回復するまで また再開時は1段階減量) Grade2の高ビリルビン血症(Grade1以下に回復するまで また再開時は減量不要) Grade3の高ビリルビン血症(Grade1以下に回復するまで また再開時は1段階減量) Grade3の血小板減少(Grade1以下に回復するまで また再開時は減量不要) Grade4の血小板減少(Grade1以下に回復するまで また再開時は1段階減量) Grade3の末梢神経障害(Grade2以下に回復するまで 減量不要)</p>
前投薬	なし
その他の注意事項	<p>*1: 忍容性が良好であれば30分まで短縮可能</p> <p>0.2又は0.22 μ mインラインフィルター(ポリエーテルスルホン製)を通じて投与する</p>

記入者	川田 暁
確認者	坂本 尚美